

# 日田高校定時制 学校だより ♪希望・理想・使命♪

## 全国大会出場、おめでとう！

### 第

51回大分県高等学校定時制通信制体育大会において、激戦を勝ち上がり、8月に開催される全国高等学校定時制通信制体育大会への出場権を獲得した3選手をご紹介します。

まずは、1年生で初出場ながら、卓球の女子個人戦で見事に優勝を決めた蒲池まみさん。インタビューに、ニコニコしながら答えてくれました。

— 優勝して全国大会への出場が決まりました。今の気持ちは？

優勝できるとは思ってなかったので、優勝した時はうれしかったです。

— 勝つ自信は？

自信はありませんでした。

— 勝因は何だと思いますか？

短い練習期間の中での、先輩や先生方のアドバイスだと思います。本番では、卓球部のメンバーや他の部活の先輩、先生方の応援があったからだと思います。少しプレッシャーはあったけど、たくさん応援してくれていたのうれしかったです。



— 負けそうでヤバイと思った試合はありましたか？

決勝戦の時です。点差があまりなく、ミスが多かったので負けそうでした。

— 勝ててよかったですね。卓球はいつから始めたの？

中学校1年生からです。

— 始めたきっかけは？

楽しそうだったのと、友だちに誘われたからです。

— 卓球の楽しいところ、魅力は何ですか？

狭いコートの中で、スマッシュやドライブを決めるのが楽しいところだと思います。魅力は、いろんな回転のサーブがあったり、回転のかけ方で勝敗が決まったりするところです。



— 全国大会に向けての決意をお願いします。

全国大会までの短い練習を大切にし、大会当日では、悔いのない試合ができるように頑張りたいと思います。



次は、昨年も全国大会の卓球男子個人戦に出場した2年生の守永将吾さん。県大会では、残念ながら準決勝で負けてしまいましたが、3位入賞を果たし全国大会への出場を決めました。

— 全国大会への出場が決まりました。今の気持ちは？

全国行きが決まってよかったです。

— 残念ながら準決勝で敗れてしまいましたが、敗因は何だと思いますか？

準々決勝がフルセットまでいったこともあり、緊張が解けてしまった。

— いちばん印象に残った試合は？

準々決勝。



— 卓球を始めたのはいつから？

中学1年生のとき。

— 始めたきっかけは？

中学の時の部活見学。

— 卓球の楽しいところ、魅力は何？

練習してラリーが続くようになった時。

試合に勝った時。老若男女問わずにできるところ。

— 全国大会に向けての決意をお願いします。

楽しんで頑張りたいです。



淡々とインタビューに答えてくれた守永さん。インタビューを依頼した時、あまり乗り気でない様子だったので少々不安でしたが、最後の写真撮影にも、しっかりと応じてくれました。

最後は、バドミントンの女子シングルスで優勝した穴井睦さん。以前は、ダブルスでエントリー、いずれも優勝し、全国大会への出場を果たしています。

— 優勝して3回目の全国大会への出場が決まりました。今の気持ちは？

阪口先生をまた全国大会へ連れて行くことができよかった。

— あっ、ありがとうございます(笑)。勝つ自信はありましたか？

不安しかなかった。

— 勝因は何だと思いますか？

みんなの応援。たくさんの応援ありがとうございました。



— 負けそうでヤバイと思った試合は？

いつも出だしがあんまりよくないので、負けるかもってヒヤヒヤする試合ばかりだった。

— バドミントンはいつから始めたの？

小学校2年生。

— 始めたきっかけは？

お兄ちゃんがやっていたから。



— バドミントンの楽しいところ、魅力は何？

普通に楽しめるスポーツ。

— 全国大会に向けての決意をお願いします。

県で優勝することはできたけど、全国でどこまで通用するかわかりません。でも、行くからには、いい成績を残して帰ってきたいです。今年が最後になるので、そして初めてのシングルスなので、全国で思いっきりチャレンジしてきたいと思います。



インタビューと写真撮影に快く応じてくれた3選手、本当にありがとうございました。全国大会での活躍と健闘を祈っています。